

大友時代を 生きた人々



鹿毛 敏夫

ポルトガル・リスボンの科学
士院図書館が蔵する「日本書
翰集」の中に、インド副王(ボル
トガルが植民地支配のためイン
ドに派遣した総督)ドン・フラン
シスコ・コウティニーニョが、「E
l Rei de Congu
xima(鹿見島の国王)」島
津貴久から永禄4(1561)
年に受けた書状の写しがありま
す。その日本語訳は次の通り
です。「日本関係海外史料 イエズ
ス会日本書翰集」(原訳文編5)。
「昨年、イエズス会の2人の
イルマン(修道士)が、我が鹿
見島(Conguxima)国
に来て、説教をしつつ我が領内
を巡った。彼らが到来したその
年、当地では戦があり、援軍と
して送る必要のある船を準備す
ることに忙殺されており、吾が
望む、彼らに相応しいもてなし
をしなかった。

さらに、1隻のポルトガル商
人たちのナヴィオ船が当地のマ
ンゴ(Mango、山川、鹿見
島(指宿市))という港にやって
来たが、やはり同じ戦の際に来

ドン・フランシスコ・コウティニーニョ

LETTER FROM SHIMAZU TAKAHISA
TO DOM FRANCISCO COUTINHO, VICEROY OF INDIA

Kagoshima, November 5, 1561¹⁾

Copia de huma d'El Rei de Conguxima²⁾
pera o Viso-Rei da India, no ano de 1562.

O ano passado, vierão ter a este reino meu de Conguxima³⁾ dous Irmãos da
Companhia, e por minhas terras andarão pregando. E por este⁴⁾ ano em que
vierão, [h]aver aqui g[u]erras e andar eu ocupado em aparelhar humas
embarcações que [h]avia de mandar em socorro, lhes não fiz aquelle
agazalhado que eu desejava e elles merecião.

Ve[li]o ter mais a hum porto desta terra que se chama o Mango⁵⁾ hum navio
de mercadores portugueses, e por tambem vir na mesma conjunção da g[u]erra,
não lhes fiz os gazalhados⁶⁾ que eu desejava. Antes por [h]aver salteadores que

インド副王ドン・フランシスコ・コウティ
ニーニョが島津貴久から受けた書状の翻刻

島津貴久の書状受け取る

11月1回掲載

(名古屋学院大学国際文化学
部長・教授)

のため、吾が望んでいたもてな
しをしなかった。それどころか、
国外からこちらへ略奪しに来て
いた賊がいたゆえ、当地にボル
トガル人たちがいるとは知ら
ず、アフオンソ・ヴァス(A f
onso Vas)と称する者
と戦闘になり、賊が彼を殺して
しまった。それによって吾は不
快な思いをした。
吾は毎年それ(書翰を送るこ
と)を行うであらうゆえ、閣下
(インド副王)は吾に対し、そ
の榮譽に与らしめんため、書
翰を認めんとお望み給わんこ
とを。こちらへポルトガル人た
ちないしパードレ(司祭)たち
を派遣する際は、閣下からの書
翰ないし伝言を持参されたい。

吾は閣下の臣に相応しいあらゆ
るもてなしを行い、敬意を以て
遇するであらう」
このコウティニーニョ宛て書状
は、貴久とインド副王の間で相
互に文書のやりとりをする国交
開設が目的です。そのため、貴
久は、書状を持参するポルトガ
ル人およびパードレを受け入れ
る準備があることを伝達してい
ます。

また、同年にイエズス会のイ
ンド管区長だったアントニオ・
デ・クアドロスが、貴久から受
けた手紙にも、「彼ら(ポルト
ガル商人)が商売のために我が
領地(鹿見島)に来るならば、
誠に喜ばしい」との一文があり
ます。

16世紀後半に東アジアへの進
出をたくらむポルトガルとイン
ド副王の間では、島津・松浦・
大友・大村など、国交開設と通
商協約の締結を画策する、日本
の複数の戦国大名をてんびんに
かけていました。どのチャンネ
ルが外交パートナーとしてふさ
わしい政権を見分ける必要が
あったのです。

来月22日、NHK大分「歴史探偵ファンミーティング」観覧者募集

6月19日午後10時からNHK
総合で「歴史探偵 大友宗麟」
が放送される。番組にちなみ、
NHK大分放送局(大分市高砂
町)は22日午後2時から、同局
のスタジオホール「キャンパス」
で、番組の出演者を招いた「歴
史探偵ファンミーティング 豊
後の陣 大友宗麟」を開く。観
覧者を募集している。

出演は大分合同新聞で「大友
時代を生きた人々」を連載中の
鹿毛敏夫名古屋学院大教授、歴
史研究家の河合敦さん、近田雄
一アナウンサー。番組の裏話も
交えながら、大友宗麟について
語る。

応募は、NHK大分ホームペ
ージの専用申し込みフォームか
ら。応募は1人1件で、応募多
数の場合は抽選となる。18歳未
満は保護者の承諾が必要。締め
切りは3日午後11時59分。
当選者には希望人数(2人ま
で)で入場できる整理券を10日
ごろに郵送。落選者にも同日午
後3時以降に、落選通知メール
が届く。問い合わせはNHK大
分放送局(097・533・2800=平日
午前9時30分～午後6時)。